

出欠：北海道（山下・松田・田島） 青森（欠席） 岩手（端坂・横手） 秋田（欠席）  
宮城（植木・藤島） 山形（松木信・松木純子） 福島（飯沼・渡辺）

1. 全国パーキンソン病友の会の定款変更について

2025年度の代議員総会に提案予定、各支部へ意見集約中、3支部から意見が寄せられた。定款の変更理由が明らかでないので、よく理解ができない。  
代議員へ早めに定款変更とその理由について送付するように本部に交渉する。

2. 青森から選出されている西崎氏辞任に伴う理事補充について

各ブロックより2名の役員選任になっている。岩手県支部の瑞坂さんをお願いできないかとの意見あり、ご本人より、「皆さん方から意義なければお引き受けしたい。」との発言あり、参加者全員より承認を得て補充理事として推薦が決定された。

3. 北海道東北ブロック交流会について

1) 各支部からの負担金について（今年度から実施）

10万円を北海道東北支部会員数で割った金額が各支部の負担金  
会員数は、毎年3/31現在の会員数とする。（一人当たり200円程度と思われる）  
主催者県に各支部が振り込む。

2) 開催について

10月19日（日） 20日（月） 仙台 JALシティーにて  
土日は宿泊料金に差があり、日月とした。

宮城：

「ブロック交流会の意義、目的は如何に」

端坂：各ブロックが一堂に会することによって、各支部だけの活動や運営だけにならないように、各支部との交流ができることが重要ではないか。

山下：コロナ禍でオンラインでやろうと宮城県から声が上がった。コロナ禍が落ち着いたので、岩手から再開した。

飯沼：入会者がなぜ会員になったのか。同じパーキンソン病の方々と交流できることに意義があると思う。

松木：各支部と対応する道県の政策の違いについて学ぶ機会。

渡辺：10数年になる、ブロックの場合は、他の支部の方々と交流ができる。とても良い機会だと思う。

4. 今後の各支部への連絡方法について

※新たに「北海道東北ブロックPD代表者会議」としてグループラインを構築する。

山下氏が各支部連絡先を岩手の横手氏に連絡し、横手氏が連絡先をグループラインに招待する。

各支部は、代表者複数人を限定し、会議のグループラインに招待する。

※メールは今まで通り、必要な場合は使用する。

次回：5月25日（日）10:00～11:30